

つぎの文の（ ）にあてはまる「ことばを、あとの□からえらび、かきましょう。

① 雨が（ ）とふりはじめた。

② 日よう日は、とても（ ）とすこすことができた。

③ はさみの先は、（ ）いるので、人

にむけるとあぶない。

④ （ ）の道をあるく。

でこぼこ とがつて のんびり
しとしと

名前

年齢

組番

取り組んだ日

月 日

つぎの文の□に、「わ」と「は」のどちらか
を書きましょう。

①

しを

たる。

②

ご
ん

お

しで

たべる。

③

ぞうの

な

、ながい。

④

なつ

、父といつしょに
ちち
でおよぐ。

か
なつ
でおよぐ。

名前

年齢

組番

番号

取り組んだ日

月 日

つぎの文の（ ）にあてはまるいとば
を、あとの（ ）からえらび、かきましょ。

① はなちゃんは、とても（ ）ので、

なかなかつた。

② かれは、だれにでも（ ）。

かれは、だれにでも（ ）。

③ 野きゅうのれんしゅうにいつも（ ）

とり組んでいる。

④ かれは、（ ）だけに、よくあそぶ。

がまん強い
やさしい

まじめに

元気な

つぎの文の（ ）に当てはまることば

を、あとの□からえらび、書きましょ。

① お母さんのかえに来てくれたので、
() した。

② おおぜいの大きく元気な元氣なさいさつに()した。

③ おおぜいの人の前で話すのは、とても
()する。

④ 明日は、遠足なので()だ。

きんちょう
あんしん

楽しみ
たの

かんしん

つぎの文の とはなんたいのいみのことば

が () にあります。あてはまることばを、
あとの からえらび、() にかき
ましよう。

① このノートは、たてよりも () のほう

が長い。
なが

② つくえは大きいが、いすは ()。

③ このようふくの外そとがわは、じみだが、()

がわは、はでです。

④ この教室の上うえは音楽室で、() は図工室だ。

下した

よこ

内うち

小さい

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

つぎの言葉のグループに入る言葉を、あとの
□からえらび、その言葉を線でかこみ
ましょう。

くだもの

りんご じやがいも ガム

ねこ キヤベツ からす

パイナップル なす バナナ

チヨコレート メロン ねぎ

みかん キヤラメル あひる

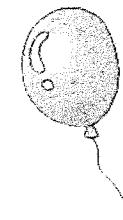
名前なまえ年ねん組くみ番ばん取り組とらわむんだ

月

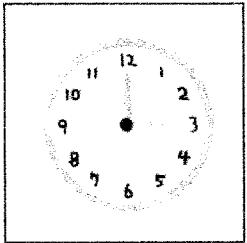
日

つぎの絵にあう言葉になるように、しかくの中
にひらがなをかきましょう。

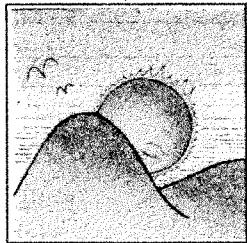
①



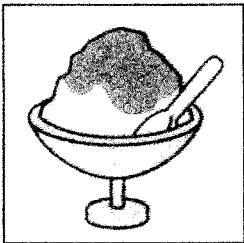
②



③



④



こ

ゆ

と

け

ふ

せ

ん

り

ひ

名前

年齢

組番

番号

取り組んだ日

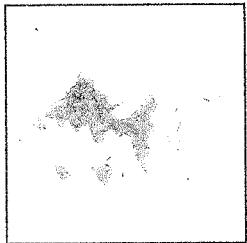
月

日

ひらがなを書きましょう。

え
か
ことば
しかく
なか

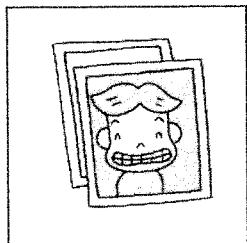
①



さ ん ぎ



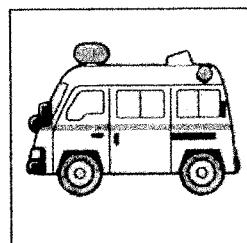
②



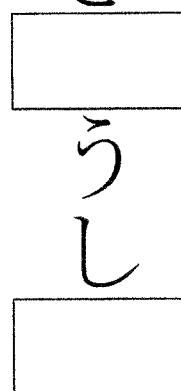
し ん



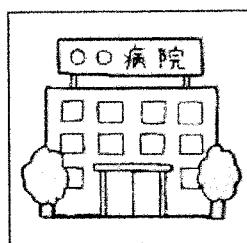
③



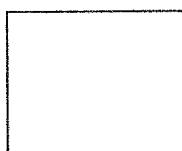
う き う し



④



び う い ん



名前

年齢

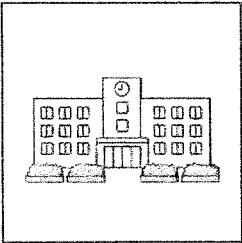
組み

番号

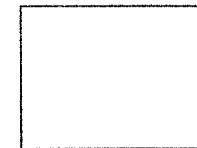
取り組んだ日 月 日

つぎの絵にあう言葉になるように、しかくの中
にひらがなをかきましょう。

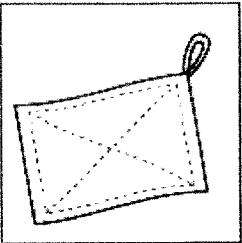
①



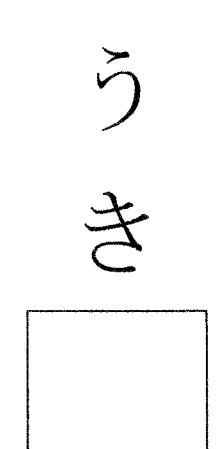
が



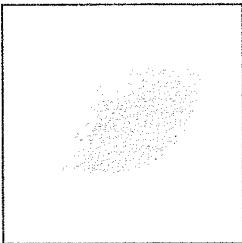
②



ぞ



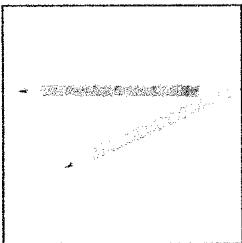
③



は



④



え



ひ

つ

ぱ

う

き

こ

う

つぎの文の に、「わ」と「は」のどちらか
を書きましょう。

① たあめをたべる。

② よしのさん 、足がはや
い。

③ にが、かわに入つた。
はい

④ そら 、青い。
あお

第一学年及び第二学年の内容

いろいろな言葉①

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

つぎの文の（ ）にあてはまることが
ばを、あとの（ ）からえらび、かきまし
よう。

① 雨が（いとしと）とふりはじめた。

② 日よう日は、とても（のんびり）とすゞ
すことができた。

③ はさみの先は、（とがつて）いるので、人
にむけるとあぶない。

④ （でこぼこ）の道をあるく。
でこぼこ とがつて のんびり
しとしと

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

つぎの文の□に、「わ」と「は」のどちらか
を書きましょう。

①

は

しを

わ

たる。

②

ご

は

ん

は

、お

は

しで

③

ぞうの

は

な

は

、ながい。

④

なつ

は

、父と

いつしよ

に

よぐ。

か

わ

は

、お

よぐ。

ちち

つぎの文の（ ）にあてはまることば
を、あとの（ ）からえらび、かきましょ。

① はなちゃんは、とても（がまん強い）ので、
なかなかつた。

② かれは、だれにでも（やさしい）。

③ 野きゅうのれんしゅうにいつも（まじめに）
とり組んでいる。

④ かれは、（元気な）だけに、よくあそぶ。

がまん強い　まじめに
やさしい　元気な

名前

年ねん

組くみ

番ばん

取り組んだ日月日

つぎの文の（ ）に当てはまることば

を、あとの（ ）からえらび、書きましょう。

① お母さんがむかえに来てくれたので、
(あんしん) した。

② 大きく元氣なさいさつに(かんしん)した。

③ おおぜいの人(ひと)の前(まえ)で話(はな)すのは、とても
(きんちょう)する。

④ 明日(あした)は、遠足(えんそく)なので(楽しみ)だ。

きんちょう 楽しみ かんしん
あんしん

つぎの文の とはんたいのいみのことば
が () にに入ります。あてはまることばを、
あとの からえらび、() に書き
ましょう。

① このノートは、たてよりも () のほう
が長い。

② つくえは大きいが、いすは ()。

③ このようふくの外がわは、じみだが、()
がわは、はでです。

④ この教室の上は音楽室で、() は図工室だ。

下 した

よこ

内 うち

小さい ちい

きょうしつ

うえ

おんがくしつ

ざこうしつ

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

つぎの言葉のグループに入る言葉を、あとの
ましよう。

くだもの

りんご

じやがいも

ガム

ねこ

キヤベツ

からす

パイナップル

なす

バナナ

チヨコレート

メロン

ねぎ

みかん

キヤラメル

あひる

名前

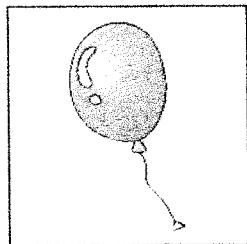
年
れん

組み

番
ばん取り組んだ日
月
日

つぎの絵にあう言葉になるように、しかくの中
にひらがなをかきましょ。

①

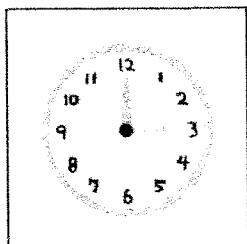


ふ



せん

②



と



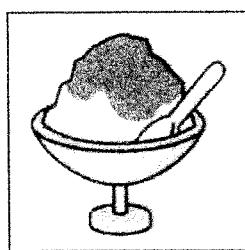
け

ゆ



ひ

④



こ



り

なまえ
名前れん
年くみ
組ほん
番

組んだ日

月

日

ひらがなを書きましょう。

え

か

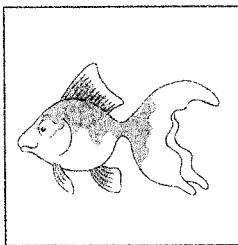
ことば

つぎの絵にあう言葉になるように、四角の中に

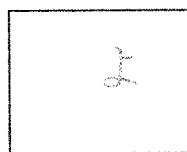
しかく

なか

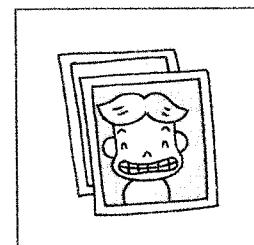
①



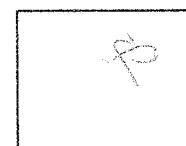
きんぎ



②



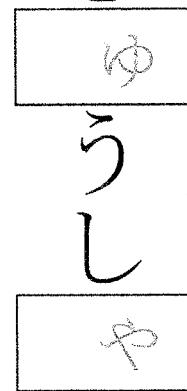
しん



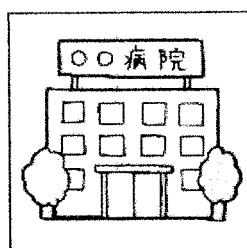
③



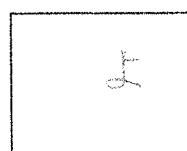
きうしき



④



びいん



名前

年ねん

組くみ

番ばん

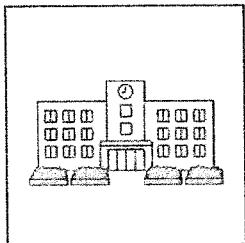
取り組んだ日。

月

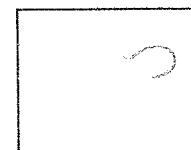
日

つぎの絵にあう言葉になるように、しかくの中
にひらがなをかきましよう。

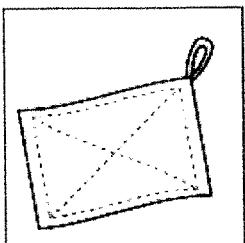
①



が



②



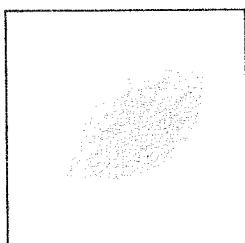
ぞ

う

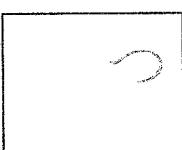
き



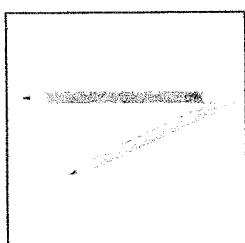
③



は



④



え



ひ

つ

名前

年

組

番

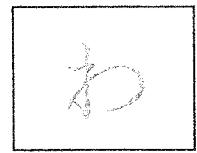
取り組んだ日

月

日

つぎの文の□に、「わ」と「は」どちらかをかきましょう。

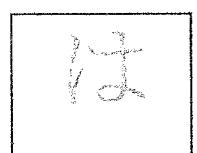
①



たあめをたべる。

②

よしのさん



足がはや

あし

③

い。

にが、かわに入つた。

はい

④

そら



、青い。

あお